

# 自治体職員向け官民連携講座

~地域活性化に向けた官民連携による新しい課題解決~

内閣府地方創生推進事務局参事官 北廣 雅之  
令和3年6月23日(水) 10時~10時40分

地方創生SDGs  
官民連携  
プラットフォーム



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

# 本日の流れ

## ➤ 地方創生SDGsの推進

- ・地方創生SDGs官民連携プラットフォーム
- ・新型コロナウイルスと地方創生SDGs

## ➤ 官民連携

- ・官民連携プラットフォームにおけるマッチング支援の現状
- ・自治体からのマッチング提案事例（具体レベル別）
- ・官民連携の実現に向けた課題
- ・官民連携の意義・メリット
- ・事例紹介

## ➤ マッチング

- ・官民連携プラットフォームにおけるマッチング支援のメリット
- ・マッチングまでの流れ
- ・課題収集からのニーズへの落とし込み・具体化
- ・課題・ニーズの具体例

## ➤ 最後に

# 地方創生SDGsの推進 – 地方創生SDGs官民連携プラットフォーム

## ○ 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（2020改訂版）

### ○ 地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり

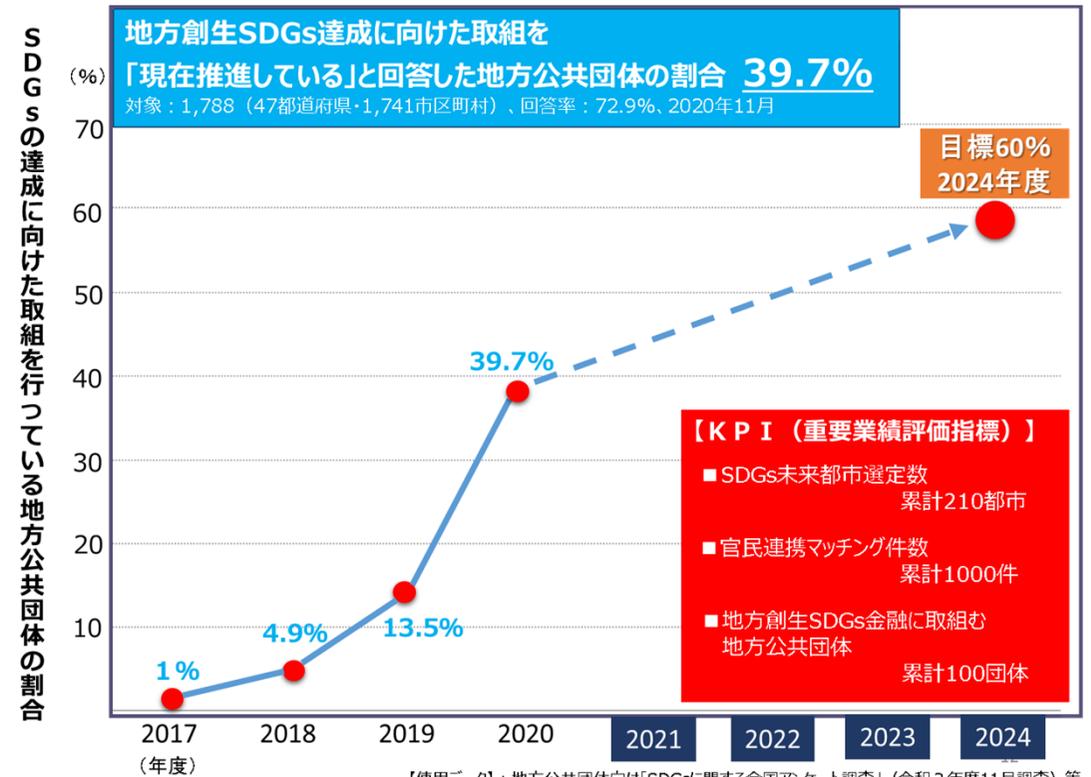
持続可能なまちづくりや地域活性化に向けて取組を推進するに当たって、SDGsの理念に沿って進めることにより、**政策の全体最適化、地域課題解決の加速化という相乗効果が期待できることから、SDGsを原動力とした地方創生（＝地方創生SDGs）を推進する。**

内閣府では、地方創生SDGsの推進に向けて、様々な取組を実施しており、自治体においてSDGsの取組が加速しているほか、地域における様々なステークホルダーの連携による取組が進んでいる。

### 地方創生SDGs推進に向けた取組

- i. **地方創生SDGsの普及促進活動の展開**  
国際フォーラム等による地方創生SDGsの国内外への普及促進
- ii. **地方公共団体によるSDGs達成のためのモデル事例の形成**  
SDGs未来都市の選定等を通じたモデル事例の形成  
(2018年度～2021年度でSDGs未来都市として124都市を選定、支援)
- iii. **「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」を通じた民間参画の促進**  
プラットフォームの創設、マッチング支援、分科会活動支援、その他会員同士の交流支援等を実施  
(令和3年5月末現在会員数：5,423団体)
- iv. **地方創生SDGs金融の推進**  
地方創生SDGsに取り組む地域事業者等の見える化等を通じて、地域における「自律的好循環」の形成を目指す  
(令和2年10月に地方公共団体向けの登録・認証等制度ガイドライン策定・公表)

### 地方創生SDGs推進に向けた取組



# 地方創生SDGsの推進 – 新型コロナウイルスと地方創生SDGs

・新型コロナウイルスの流行により、地域経済はさらに厳しい状況が続いており、域内需要の消失や、移動・対面ビジネスの制約等、既存の施策の実効性が低下している状況である。

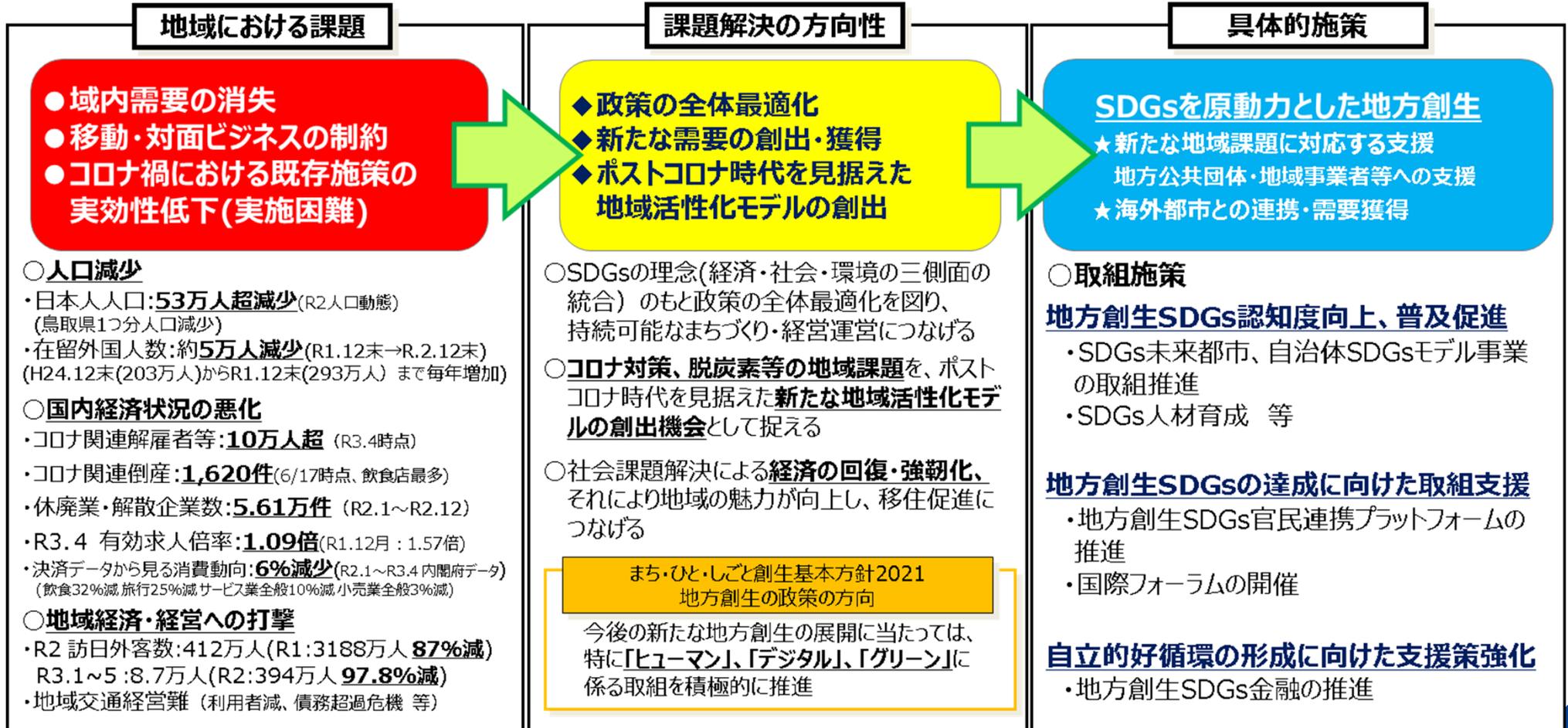
・また、**地域における人口減少が顕著となっている今日、縮小するパイの取り合いでは地方創生は達成は困難**

➡コロナを契機として、新たな需要の創出・獲得を目指していく必要がある。

➡「新しい生活様式」により非接触・デジタル化が進む中、行政内部の知識だけではなく、**新しい民間の技術やノウハウを積極的に取り入れながら、官民連携で課題解決、地域活性化を図っていくことが重要**となっている。

## コロナ禍における地方創生SDGsの推進

政策検討資料  
(未定稿)



# 官民連携 – 官民連携プラットフォームにおけるマッチング支援の現状

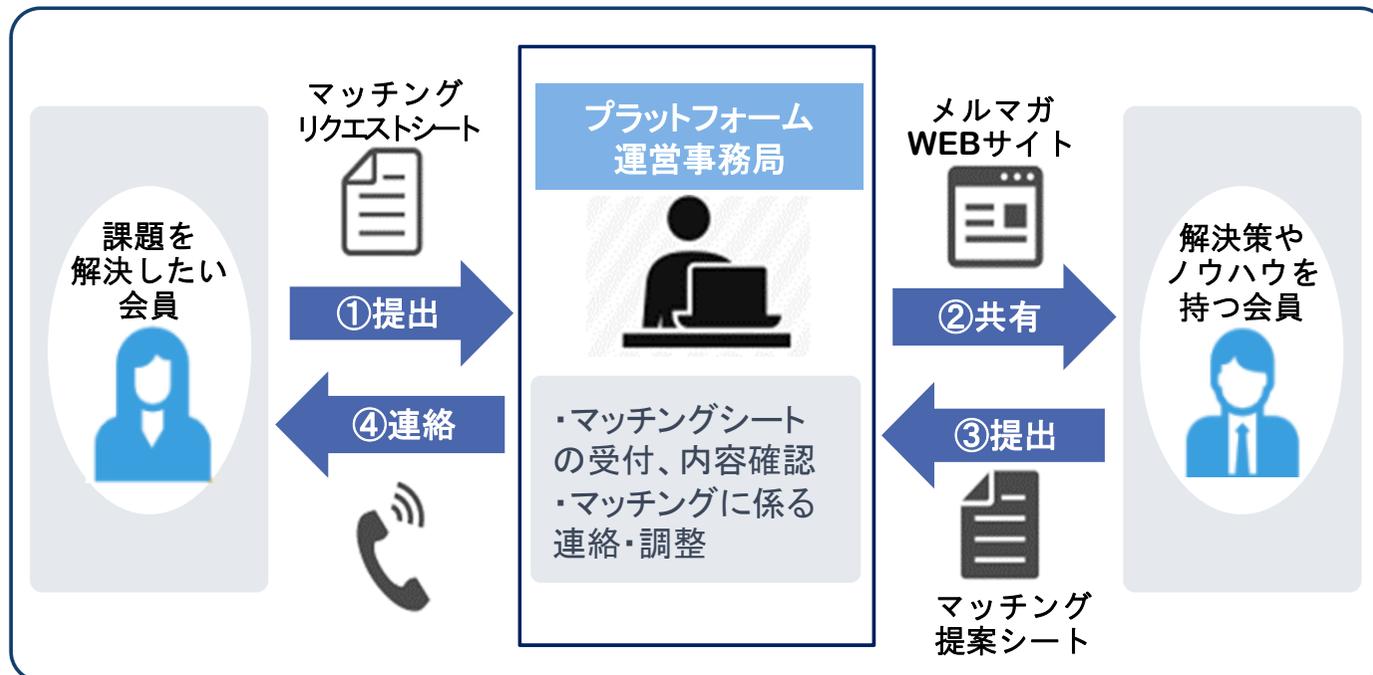
- ・地方創生SDGs官民連携プラットフォームでは、マッチングシート等を活用した会員同士のマッチング支援を実施
  - ・民間企業等からのマッチング提案（技術やノウハウの提案）は多い一方、自治体からのニーズの提案が少ない状況
- ➔ **今後、自治体からのニーズの提案を増やし、マッチングの確率を上げていくことが課題**

【2020年度実施状況】

- マッチングリクエストシートの提出状況                      自治体： **11件**                      民間企業等： **191件**
- マッチングイベントの実施状況                                      自治体： **4団体**                      民間企業等： **61団体**

**自治体からのニーズ提案が少なく、マッチングが起こりにくい状況**

## マッチングシートの活用



## マッチングイベント



# 官民連携 – 自治体からのマッチング提案事例（具体レベル別）

**ヴィジョン型** 自治体の将来のあるべき姿に向けてアイデアが欲しい。

- **地域のデジタル化・スマートシティを推進したい【加賀市】**  
スマートシティを推進することにより、人口減少や地域コミュニティの低下といった様々な地域課題を、AIやビッグデータなどの先端技術の活用により解決を図っていくため、先端サービスの導入事例や技術の提案が欲しい。
- **循環型の持続可能な地域運営手法を確立したい【壱岐市】**  
住民が住み続けられる、住み続けたいと思う地域づくりを進めていくために、環境にも配慮した、金・人・情報が循環する仕組みを検討・構築したい。

**中間型** 課題やニーズへの解決策やアイデアを広く募集したい。

- **持続可能で魅力的な公共交通の導入【水俣市】**  
コミュニティバスの利用者が年々減少している中で、バスの運行維持費も増大し予算も厳しい状況にある。そこで、地域の公共交通事業の課題解決につながるスキームや新たなモビリティの実証実験等の提案が欲しい。
- **地域住民とともに、小中学生の子どもが本に接し、興味を持つ機会の創出【生駒市】**  
図書館の蔵書やイベントのノウハウを活用しながら学校や保護者以外とも連携することにより、読書習慣がなく図書館にも訪れない子どもに対し本を楽しむきっかけを作る取組について幅広く募集したい。

**フォーカス型** 自治体が直面している課題に対する具体的な解決策が欲しい。

- **陸域及び河川ごみの調査、回収におけるドローン等デジタル機器の活用【岐阜県】**  
河川から海に漂着するごみの実態把握と、内陸から海に漂着するごみ問題について住民が当事者意識を持ち行動変容を促す機会を創出するため、ドローン等を活用した、ごみ把握や回収のノウハウの提案等が欲しい。
- **都市部での移住定住者向けの就職マッチング【熊本県】**  
地域から人口流出の多い都市部において、移住定住を希望する人の掘り起こしを図りたい。効率的な人材の掘り起こしや就職マッチング支援の方法について提案が欲しい。

# 官民連携 – 官民連携の実現に向けた課題

- ・自治体によるニーズ提案が少ない理由としては、**官民連携という発想が浮かびづらいこと、官民連携に向けた課題設定力や知識の不足、官民連携に係る環境・組織的課題**等が考えられる。
- ・民間企業等においては、**地域課題等に関する情報や、連携に当たっての相談先・方法に関する情報の不足**等が課題として考えられる。

官民連携への第一歩として

**自治体が地域課題やニーズを把握・整理をしたうえで、積極的に外部に提示することが求められる。**

**官民連携の発想や重要性・官民連携によって得られるメリット**を理解し、庁内全体から課題やニーズを収集する仕組みを構築することで、自治体として課題解決・業務改善に取り組むことに!!

## 想定される課題

### 自治体

- ✓ 発想がない  
民間の力を借りて地域課題を解決するという発想がなかなか思い浮かばない
- ✓ 課題設定力や知識の不足  
具体的なニーズを抽出できない  
技術やノウハウに関する知識が不足している
- ✓ 組織体制や環境の不足  
担当部署が決まっていない  
人員や予算が不足していると思いついでいる

### 民間企業

- ✓ 地域課題の情報の不足  
自治体が取り組む課題がわからない  
自治体がどのような協力を求めているかわからない  
(アイデアの提供、具体的な技術やノウハウの提供)
- ✓ 課題解決に連携して取り組む相談先の不明  
どこに相談すればよいかわからない  
自社の技術やノウハウの提供先がわからない  
自治体とのコネクションがない

# 官民連携 – 官民連携の意義・メリット

## 官民連携の意義

- 地域公共交通の維持や公立病院の運営に係るコスト削減・費用対効果の改善などの**行政内部の知識だけでは解決が困難な地域課題**や、議事録等の作成や申請書・会計処理の審査など日常業務における**煩雑な業務**に対し、民間のアイデアや提案により効率的・効果的な解決を可能に!!
- 民間の新しい技術やノウハウを取り入れることで、新たな解決策や価値を生み出す。  
(=官と民の「オープンイノベーション」)

積極的な地域課題の提示が、新たな価値の創造や『地域活性化』につながる!!

## 自治体の課題 = 企業のビジネスチャンス

### 官民双方におけるメリット

#### 自治体

- ✓ 自治体単独では解決できない地域課題の解決や課題解決までのスピードアップ
- ✓ 域内のリソースに制限されず、地域課題解決に向けた取組の可能性が広がる
- ✓ アイデア募集という形での官民連携も可能  
(予算の準備は必ずしも必要ない)
- ✓ 自治体の中では考えられない解決策の提示や新たなアイデアの獲得
- ✓ 新ビジネスの創出や地域経済活性化につながる

#### 民間企業

- ✓ 自治体から提示される課題やニーズにより、新しいビジネスチャンスの可能性
- ✓ 地域貢献や社会的評価の獲得
- ✓ 自社が持つ地域課題解決につながる技術やノウハウを外部に周知
- ✓ 官民連携の経験による企業の成長
- ✓ 地域貢献により社員のモチベーションの向上や、新たな人材確保につながる

# 官民連携 – 事例紹介① (国・自治体等における官民連携・マッチング取組)

国や自治体及び関係機関等においても、様々な官民連携・マッチングに向けた取組が実施されている。

## コンストラクション オープンイノベーションマッチング

(関東経済産業局・関東地方整備局・中小企業基盤整備機構関東本部)

【目的】 **中堅・中小企業等が有する革新的技術 (AI、IoT、ロボット等)** の現場実装を図る。

【概要】 関東地方整備局が有する現場ニーズに対する技術提案を募集し商談を実施、オープンイノベーションを図る。  
有望な提案に対しては現場実証の場を提供し、評価等を通じて異分野技術を建設現場に取り入れるべく、関東地方整備局での発注工事等による新技術の活用導入を図る。

【実績】 第1回「**防災・災害対応、復興等**」 ニーズ 133件、提案 161社 331件、個別面談 120件、実証実験に向けたマッチング 32件  
第2回「**インフラの維持・管理**」 ニーズ 8件、提案 22社 31件、個別面談 10件、実証実験に向けたマッチング 7件

【事例】

ニーズ提供者	ニーズ内容	技術シーズ
山梨県	舗装補修実績の情報収集・統合管理システム化	赤外線センサーによる舗装点検の効率化と自動化技術
大宮国道事務所	冠水等の情報検知技術	自己発電型液体感知センサー 各種防災IoTシステム
利根川下流 河川事務所	『カワヒバリガイ』のゲート・バルブ類への付着防止技術・容易に除去できる技術	実証実験に向けてマッチング

## J-Goodtech オープンイノベーションマッチングスクエア (中小企業基盤整備機構関東本部・関東経済産業局)

【目的】 オープンイノベーションを通じた新たな価値創出のため、**共同開発・協業ニーズを発信、マッチング促進**

【概要】 大手企業等の研究開発・海外企業・**行政等のオープンイノベーション案件**も紹介し、マッチングの促進を図っている。

【実績】 **連携ニーズ発信 280件、提案 3,500件以上、商談 450件以上** (2020年11月27日中小機構プレスリリースより)

【事例】 「NaGaOKaオープンイノベーション」(新潟県長岡市)

ニーズ内容	技術シーズ
中山間地域に住む高齢者の見守り支援	スマートウォッチを活用して高齢者の活動量を計測し、家族や集落支援員、看護師等が情報を共有し、不調の予兆を把握し訪問や声掛け等を行う仕組みを構築

# 官民連携 – 事例紹介② (国・自治体等における官民連携・マッチング取組)

## つながる農林水産技術サイト (農林水産省)

【目的】 農林水産現場への情報提供及び**農林漁業者と企業とのマッチング**

【概要】 農林水産業における技術ニーズを広く募集し、それに対する**技術提案の公募**や、農林漁業者と企業等が直接対話をする「**マッチングミーティング**」の開催などにより、新たな技術の導入や改良を促すための機会を提供。

- ・農林水産業の現場ニーズを常時WEBフォームで受付
- ・現場ニーズに応える技術情報をホームページで紹介

【事例】

分野	ニーズ内容	技術シーズ
稲作	稲の生育状況の生理解析	特殊カメラを搭載したドローンのほ場全体を空撮による、生育マップでの生育状況の見える化
養鶏	異常鶏、死亡鶏の発見	自動走行ロボットのカメラで取得した画像をAIで判定する死亡鶏自動発見システム

## いちミラ (いちほら未来創造プログラム) (千葉県市原市)

【目的】 公民連携のオープンイノベーション推進による**地域課題の解決**

【概要】 市原市のフィールドや資産を有効活用した**アイデアの実現や事業化に向けた実証実験**に向けて、生活・子育て、スポーツ、環境などをテーマに具体的なアイデアやサービスを募集し、採択事業者に対してコーディネーターや職員による**ハンズオン支援や情報発信、協力者や顧客等のマッチングなど実証実験の支援**を実施。

他にも、市原市での創業を希望する事業者を対象に「ビジネスコンテスト」を実施

【事業】 (生活・子育て) 学生のメンタルヘルスの課題をAIを使ったデジタルセラピー

(農林水産) 農業・漁業従事者の販路多角化・拡大に向け、通販サイトへの申込から出店に至るまでの伴奏支援

## 高知県オープンイノベーションプラットフォーム (高知県)

【目的】 県内のあらゆる分野の課題解決に向けた**新事業の創出を図るオープンイノベーション**

【概要】 提示した様々な分野における課題の解決に資する製品開発を行う企業を募集し、そのプロジェクトについて**実証実験・製品開発をハンズオンで支援**。

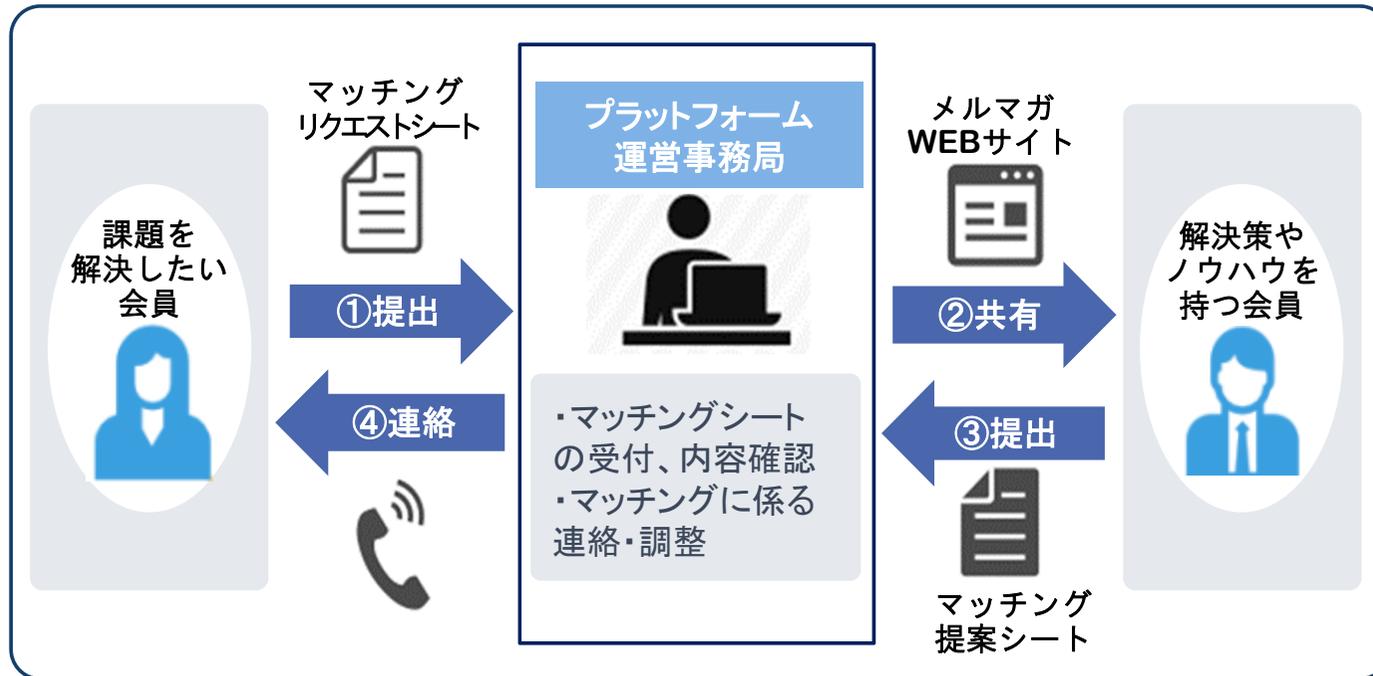
【テーマ】 (スポーツ) スポーツ興業のためのマーケティングデータ取得とデータを生かしたマネタイズ検討手段の提供

(製造) 製紙工場における異常品検査の効率化

# マッチング – 官民連携プラットフォームにおけるマッチング支援のメリット

- ・本プラットフォームにおいては、マッチングシートの活用及びマッチングイベントの開催等を通じたマッチングの支援を実施
- ・マッチング支援の活用にあたっては、以下のようなメリットが考えられる。

## マッチングシートの活用



## マッチングイベント



### 共通目標

- ・「地方創生」や「SDGsの達成」という共通目標を持ち、意欲的な企業が多い
- ・持続可能なまちづくりの実現や企業等の持続的な発展に寄与

### 会員数の多さ

- ・5,000団体以上が参加
- ・各地域の課題やニーズに応じた技術やノウハウのマッチング
- ・様々な地域の会員とつながる

### 簡易性・利便性

- ・参加費無料
- ・運営事務局によるサポート
- ・遠方の会員同士でのコミュニケーションが可能

# マッチング – マッチングまでの流れ

課題集めやニーズの落とし込みにお困りの場合は、  
内閣府地方創生推進事務局までお気軽にご相談ください！

## ① 課題（困りごと）の収集

課題を収集し、整理することが最初のステップ

総合計画等における目標達成までの具体的な道筋が見えにくい事項だけでなく、現場レベルの困りごとでも良い。

※自治体内部だけではなく、地域の住民や団体など民間に向けて広くアイデアを募集することも1つ

⇒課題を収集するため、自治体庁内全体や地域の団体と連携したシステムや仕組み作りが重要になる。

## ② ニーズ（課題解決に向けた取組）への落とし込み

課題解決に向けて、連携先に求めるモノ（技術・情報・ノウハウ等）を検討する。

この時点では予算の検討は不要【リクエストシートの提出 ≠ 予算の確保】

### ◎ ニーズの粒度【フォーカス型・ビジョン型】

ニーズを具体化した分だけ具体的なマッチングにつながる可能性が高い。

一方で、広くアイデアを募集する形は、思いもよらない新たなアイデアや技術につながる可能性がある。

## ③ マッチングリクエストシートの作成

①, ②で検討した結果をシートに記入する。

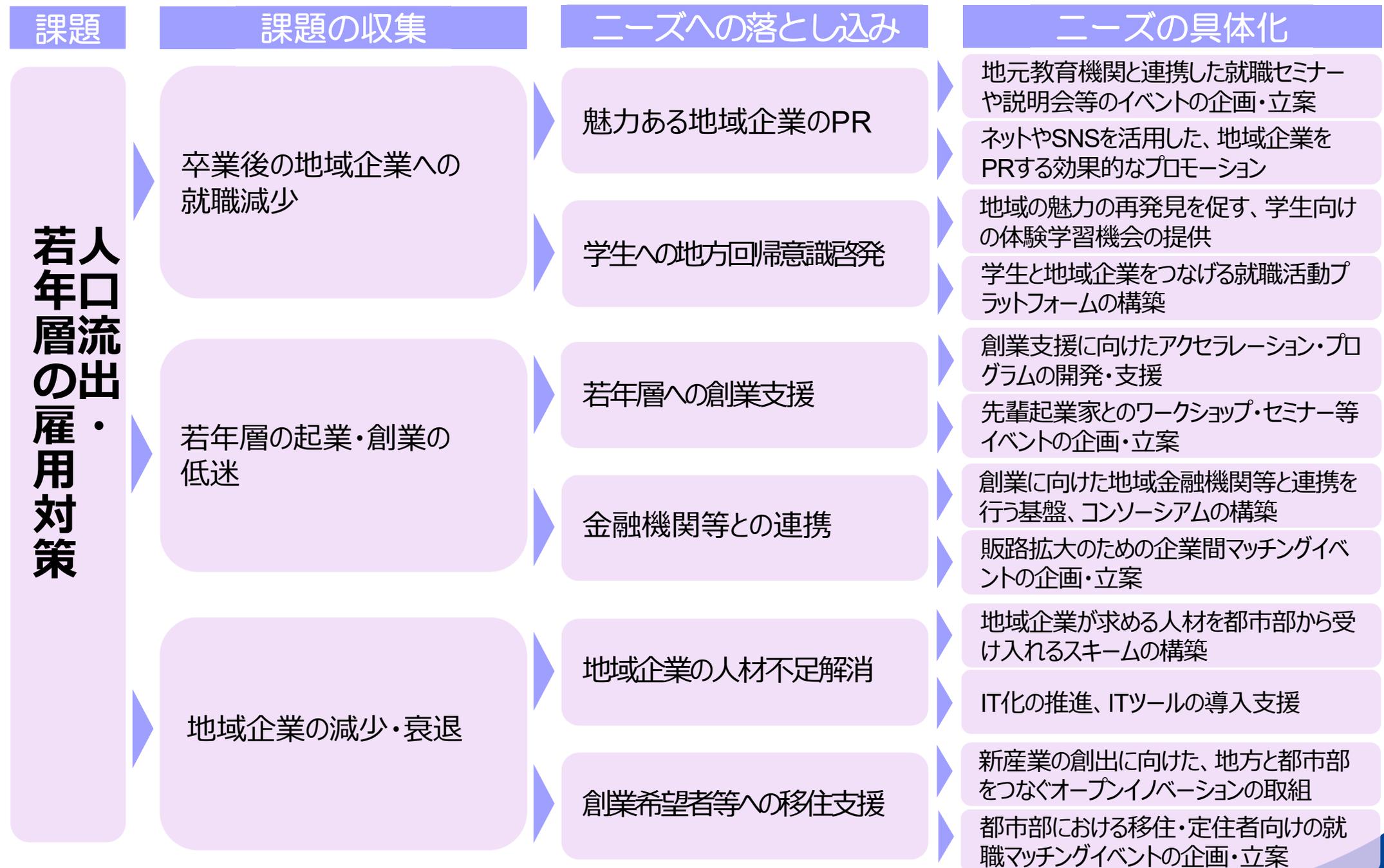
連携先に求めるモノをイメージして、ニーズの粒度を意識して記載する。

※民間に提示するニーズは1つに絞る必要はなく、複数同時提示しても良い（シートは1つのニーズに1枚）

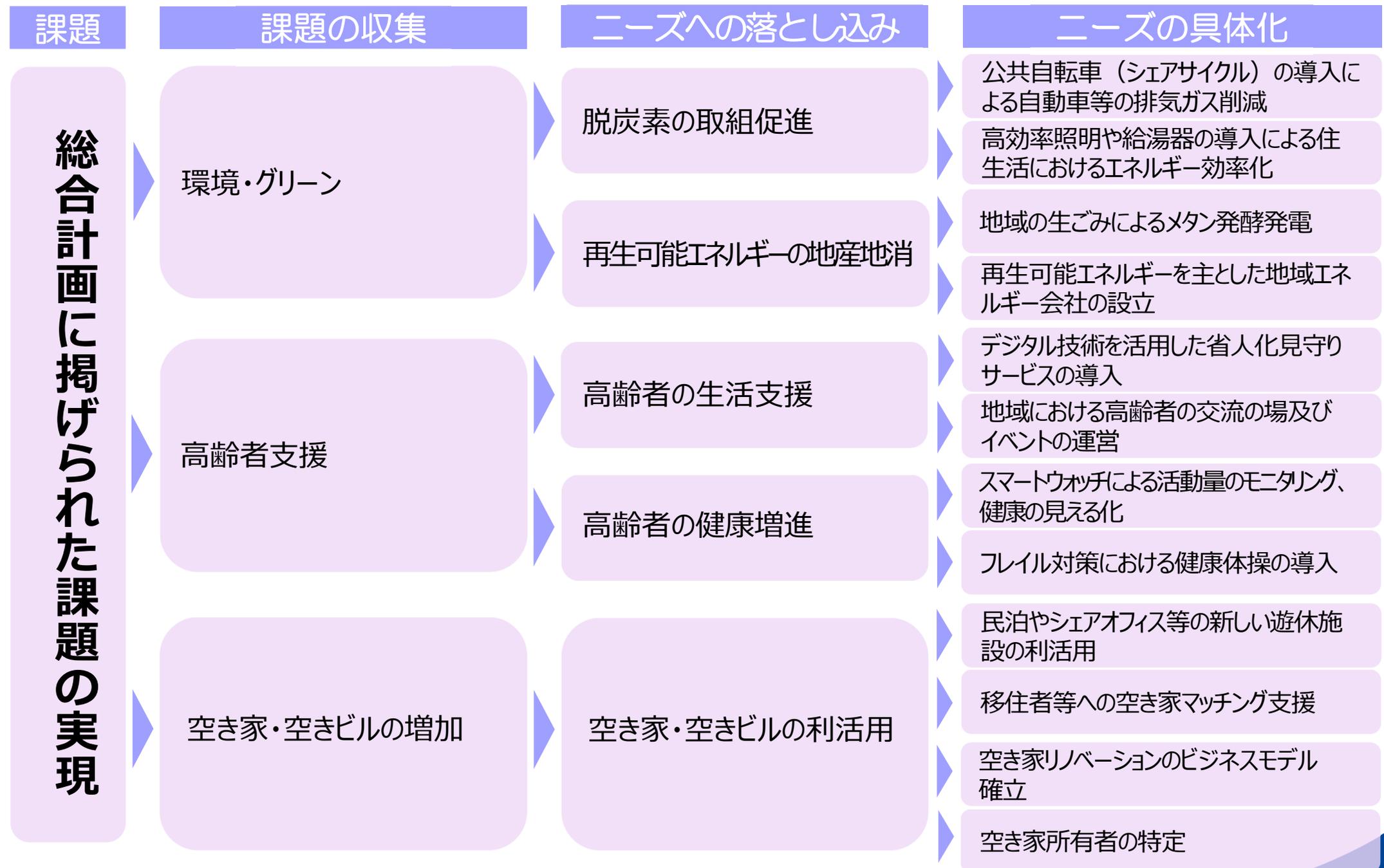
## ④ マッチング成立

興味関心のある提案があった場合、意見交換を行うなど連携・実現に向けた可能性を検討する。

# マッチング – 課題収集からのニーズへの落とし込み・具体化①



# マッチング – 課題収集からのニーズへの落とし込み・具体化②



# マッチング – 課題・ニーズの具体例

領域	課題（概要）	課題（詳細）	想定されるニーズ例
デジタル	日常業務の効率化	窓口対応業務の生産性向上、 煩雑な通常業務の効率化	住民提出書類及び押印の電子化、 RPA・ワンストップの導入
	ネットを活用した地域活性化	インバウンドの誘致や特産品 の販促活動の拡大	デジタルマーケティングによる 地域プロモーションの強化
防災	災害への予測対策	河川氾濫の兆候検知	自己発電型水位感知センサー の導入
	情報発信	実効性の高い住民向け緊急 情報発信手段の導入	緊急時に住民へ迅速かつ明確に 伝える災害情報発信手段の導入
子育て	家庭・仕事の両立支援	一時預かりサービス不足の解消	子育てシニアサービスの導入
	子育てに悩む親の支援	相談窓口・人材の不足解消	SNSを活用した相談窓口の設置、 子育て支援団体との連携

# 最後に

## 官民連携のポイント

- ◎ **まずは課題（＝困りごと）を全庁から集める**
- ◎ **自治体の課題やニーズをオープンにする（＝リクエストシートを提出する）**  
➔自治体の抱える課題は、民間企業等にとってのビジネスチャンス

**官民連携により双方に新たな価値が創出「官と民のオープンイノベーション」**

### 【補足】地域課題とSDGsの関連付け

本プラットフォームの趣旨は「SDGsへの取組を通じた官民連携の推進」である。課題やニーズを検討するに当たり、SDGsとの関連付けに戸惑ってしまうかもしれないが、**行政の課題解決に向けた取組はどれもSDGsにつながっている**ので、まずは自由な発想で課題やニーズを検討してからSDGsとの関連付けることもできる。

※広範な意味において、**行政における課題の多くが、ゴール11「住み続けられるまちづくりを」に関連付けられる。**

**官民連携のマッチングの創出に向けて、内閣府及びプラットフォームではマッチング支援の取組を推進します。**

#### ◎ **マッチングに向けた個別相談会【7月上旬】**

課題の掘り起こし方やリクエストシートの書き方など、マッチングに向けたお悩みについて個別相談に応じ、官民連携マッチングを支援します。

#### ◎ **テーマ別座談会【9月上旬】**

自治体が特に悩む課題の掘り起こし方について、テーマ毎に自治体同士の意見交換や専門家の意見を聴取できる場を作ります。

#### ◎ **マッチングイベント【10月下旬】**

オンラインで取組発表や個別相談を行うマッチングイベントを実施し、マッチングの機会を創出します。

#### ◎ **マッチングシステム【今年度中試行開始予定】**

マッチングをより効果的に進めるべく、オンライン上でニーズ・解決策を提案できるマッチングシステムを構築しています。

**自治体からのリクエストシート提出をお待ちしています!!**